

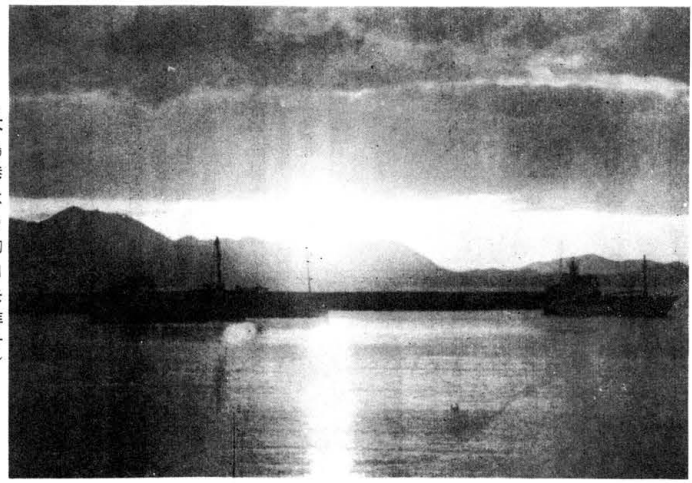


毎月一日発行  
定価一年送料共500円  
発行所  
宗像大社  
福岡県宗像郡支那町  
電話 神漢 26番

宗像大社御用達  
松島神輿製作所  
京都府下京区北小路通新町西入  
電話 話部 八八六九番  
振替口座東京一五八九九番

# 新春を寿ぎ奉る

宗像の原頭に初日が昇る  
昭和四十年元旦の光だ！  
すがすがしい朝だ。



(大島港より初日を拝す)

お知らせ  
宝物館  
皆様おめでとう御座います。  
新年から公開される当社宝物館の参観は左記の通になつておりますので何卒御了承下さい

## 新年のごとば

新しい年が明けた。ものみな改まる新年を、心を新たに迎へたいと希う。その祈りに対して、わが宗像の大神さまは、きつと御答へになつて下さるであらうと信じている。

あなたの行を道を開く照してあります。あなたは、あなたの心の恐れと迷いを取り去つて、清き、明るきまじき心をもつて進みなさい。その試練にも堪へて進みなさい。生命は、いつも神さまから頂いたものであることを悟りなさい。そして、我は心と心を他に及ぼしなさい。心を清くすればする程、道は開けるものです。汚ない心には神の光も届きにくくなります。みんなが眺み合つて、先祖に倣ひなさい。助むならば、この世は明るく、又楽しいところは無数に有ります。幸ひは速い所にあるのであります。あなたも誠心、誠意を以て祈らば、私はあなたが行く道を開く照してあげます。私の神名は「道主貴」

業の手依り精出してな若成續被りはない。現代を生る青少年も、そ天賦の資質や境遇によつて千差万別の違いはあが、必ずしも皆が、家康も三宮金次郎も生きている。餘程の劣等児でない限り、明日へも希望もなく、然るる日を生きる者は、為に結果するや周囲も亦努力を惜しんではない。

若い命が夢を懐の今も昔も変わりはない。現代を生る青少年も、そ天賦の資質や境遇によつて千差万別の違いはあが、必ずしも皆が、家康も三宮金次郎も生きている。餘程の劣等児でない限り、明日へも希望もなく、然るる日を生きる者は、為に結果するや周囲も亦努力を惜しんではない。

若い命が夢を懐の今も昔も変わりはない。現代を生る青少年も、そ天賦の資質や境遇によつて千差万別の違いはあが、必ずしも皆が、家康も三宮金次郎も生きている。餘程の劣等児でない限り、明日へも希望もなく、然るる日を生きる者は、為に結果するや周囲も亦努力を惜しんではない。

若い命が夢を懐の今も昔も変わりはない。現代を生る青少年も、そ天賦の資質や境遇によつて千差万別の違いはあが、必ずしも皆が、家康も三宮金次郎も生きている。餘程の劣等児でない限り、明日へも希望もなく、然るる日を生きる者は、為に結果するや周囲も亦努力を惜しんではない。

若い命が夢を懐の今も昔も変わりはない。現代を生る青少年も、そ天賦の資質や境遇によつて千差万別の違いはあが、必ずしも皆が、家康も三宮金次郎も生きている。餘程の劣等児でない限り、明日へも希望もなく、然るる日を生きる者は、為に結果するや周囲も亦努力を惜しんではない。

若い命が夢を懐の今も昔も変わりはない。現代を生る青少年も、そ天賦の資質や境遇によつて千差万別の違いはあが、必ずしも皆が、家康も三宮金次郎も生きている。餘程の劣等児でない限り、明日へも希望もなく、然るる日を生きる者は、為に結果するや周囲も亦努力を惜しんではない。

若い命が夢を懐の今も昔も変わりはない。現代を生る青少年も、そ天賦の資質や境遇によつて千差万別の違いはあが、必ずしも皆が、家康も三宮金次郎も生きている。餘程の劣等児でない限り、明日へも希望もなく、然るる日を生きる者は、為に結果するや周囲も亦努力を惜しんではない。

## 阿蒙少言

新聞雑誌等の年頭の所感は大抵師走の慌しさの中で綴られていく。新年の原稿を求められても、元日気分が書き事前にはない。祝辞文の類も、事前の案感の出で、いかに時に用意される。世、大抵日前にめたくもなつても仕方あるまい。人間は年中めでたくありたいのに、世情は一向にめでたくなりたがらぬ。その罪は神仏にあるのか。日曇や雲を無てながら馬鹿を加ふるのひきかえて、青春の若さを誇る青年連は何の苦もなく、越年するかに見える。歳末理髪店が帰つてきた禿頭上司の散髪代が問題になつたことがある。若い二人が染髪の結果をけるべく、上司の室に伺へて、髪店に頼んだ。本づつ、捜索して、高く買いたいとの主張。秀げたくなつたが、人間の磨きがかつた髪に光つてくるものもかも知れない。○主人の夜更毛を償瓶に髪毛剤を入れた。中年のしゃべり男はせせと腕毛を頭に擦り込んでいた。これ他人の家庭の漫画風○近頃は、婦人も男も少く遊ぶ。婦人会、P.T.A.が旅行費を積立てる。ポナナ、ヘア、機が賑やかなのは我が世の春を歌歌したか。婦人雑誌の大移動は逐次増加してゆく。また、目出たき春遊からすと言ひ、○婦人の集は衣裳のゲームでもあつた。店頭に並べられた明着を飾つた切腹服、一向に売れないで思ひ切つ、値札を傾倒つけたら、さう直ちに買手がついた。成金は高値を賣つたによつて修練を積む。○モウカリマカカこれは大阪の郊外でよく聞く朝の挨拶。年中金を追つかけるのも楽しい人生か。こちらは池の鯉でも追つかけてよ。(白雲)

謹んで新年の御祝詞を申し上げます  
昭和四十年元旦  
宗像大社宮司  
久保輝雄  
他職員一同

宗像大社宮司  
久保輝雄  
他職員一同

宗像大社宮司  
久保輝雄  
他職員一同

## 交通安全宗像大社の御神徳をたたえ奉りて..... 謹しんで新年の御祝詞を申し上げます

 <b>福岡トヨタ自動車株式会社</b> 取締役社長 金子道雄 福岡市渡辺通り四丁目九番二十五号 電話 代表 三三三一三番	 <b>博多日産モーター株式会社</b> 取締役社長 太田九州男 福岡市那珂字洲高一〇六番地 電話 代表 八八三六番	 <b>北九州日産モーター株式会社</b> 代表取締役 松本虎次郎 福岡市比恵屋敷町三三番地 電話 代表 一八三一三番	 <b>福岡いすゞ自動車株式会社</b> 取締役社長 渡辺藤吉 福岡市比恵新町二二番地 電話 〇四六三一七番	 <b>福岡マツダ販売株式会社</b> 取締役社長 吉田千治 福岡市白鷺町五十六番地(国道沿) 電話 〇二七三一六番	 <b>株式会社梁瀬福岡支店</b> 支店長 鈴木朝夫 福岡市平尾新川町三六二番地 電話 代表 〇一二二二番	 <b>福岡日野自動車株式会社</b> 取締役社長 植竹陽介 福岡市堅粕御塔後三三九五番地 電話 大代表 〇八三三番	 <b>九州そとう自動車株式会社</b> 取締役社長 橋本千敏 福岡市業院大通り二丁目七番地 電話 代表 〇一三一一番	 <b>日米モーター株式会社</b> 取締役社長 成瀬信彦 福岡市堅粕御塔後一三九五番地 電話 代表 〇一六三一五番
---	--	---	--	--	--	--	---	--

一 關東藩の新春である。園中の  
そこかしこに百人一首の力取り  
の音がしてゐる。その  
百人一首の中に「春」の歌が  
ある。そして、見、大宮の菓  
の扱ひのように感じられるもの  
意気にも意味深重であるのに驚か  
される。歌は人心の深奥を表現す  
る。藤原定家が小倉山の山花百  
首を撰んだ心をのびにあらわさ  
てはなかつた。さて、春の歌。  
○花の白はつりにけりな  
らにわが身はなるがめせし  
まに——古集・小野小町——  
雨打たれて散り行く花にぞ  
えわが身の憂え行くを、無  
めて、春の若菜のみに袖に降る

### 重文『一切経』四千三百余巻搬入

興聖寺から—宝物館へ

来た一切経(色定法師号一巻一  
切経四千三百三十巻)が当大社  
宝物館に移されたの(因分)供進  
である。

四百三十三巻の内から代表  
的経巻一包開き出されて、美し  
い菊花を飾られて、色定法師像  
左に安置されて供進が始められ  
た。

近隣の諸宗関係僧侶が参列し  
興聖寺大僧徒を始め檀家の代表者  
多数が威儀を正して法要に列ら  
れた。

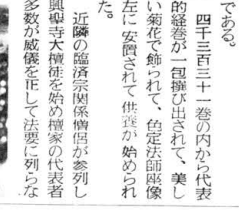


来た一切経(色定法師号一巻一  
切経四千三百三十巻)が当大社  
宝物館に移されたの(因分)供進  
である。

二月八日、宗像町吉武にある  
養老施設緑園に天型トピックで  
入ら込んだ。そして三人の若者が  
八本のドラムを下さり、トピック  
にお祭りを立ち去った。

これは北九州市畑区天願寺町  
六八、株式会社組長柴田晶子  
さんから宗像人方の入信にと寄  
附された重宝である。

緑園の祭日は週二回であ  
る。この回を増やしてあげたい  
というが柴田さんの願ひであつた。  
十二月から三月までの四カ月  
にわたって行なうこととしていた。



二月八日、宗像町吉武にある  
養老施設緑園に天型トピックで  
入ら込んだ。そして三人の若者が  
八本のドラムを下さり、トピック  
にお祭りを立ち去った。

あたたかい贈り物!

栗組社長 柴田晶子さんの美挙

十二月八日、宗像町吉武にある  
養老施設緑園に天型トピックで  
入ら込んだ。そして三人の若者が  
八本のドラムを下さり、トピック  
にお祭りを立ち去った。

これは北九州市畑区天願寺町  
六八、株式会社組長柴田晶子  
さんから宗像人方の入信にと寄  
附された重宝である。

緑園の祭日は週二回であ  
る。この回を増やしてあげたい  
というが柴田さんの願ひであつた。  
十二月から三月までの四カ月  
にわたって行なうこととしていた。

宗像春のうた

—百人一首より—

—詞歌歌集・伊勢大輔—  
即興の分りない歌である。九重は  
宮中のこと。八と九の重ね。極  
に上せて代を寿いだ歌。一丈夫  
皇の御代に、上東門院に任えた才  
女がうたわれる。二は宗良の  
こと。

—詞歌歌集・伊勢大輔—  
即興の分りない歌である。九重は  
宮中のこと。八と九の重ね。極  
に上せて代を寿いだ歌。一丈夫  
皇の御代に、上東門院に任えた才  
女がうたわれる。二は宗良の  
こと。

宗像大社 献詠歌会詠草

十二月六日 於社務所詠草到着順

神 湊 磯 船 俊  
名を稱す浦野薫居やアメリカ力  
前献詠草に拜す

吉 留 高山いさ子  
青春の戀をかけた魔夜達の栄光  
(オアシス) (オアシス) (オアシス)

東 郷 吉田 信夫  
長病みて高嶺登れば庭の樹に  
百舌啼きしる起らんと思ふ

福 岡 高橋 昇  
「体位上」百年かると云ふ人  
のあり「魂の改造」一万年の業

村 山 吉田佐市郎  
豊稔の前庭なびける能道に政子  
想の語はつめる

和 布 刈 永島 まち  
見せまはし縁に百天の植えをき  
し柿のみかんは枝まわくに

香 椎 桜井 秀  
画然(四開)より香を止揚して関つ  
くりのるかけるはははは

桜 井 ツ子  
日を接へに入受の縁の聚りて  
唇を接けり

宮 田 片山 一  
夕やのせまれる福妻は厨に  
気おふ妻に娘め

戸 畑 田中ハツセ  
校門に赤旗結ぶ先教師と目の会わ  
ぬ間に名に過く

名 塚 竹原 圓  
製鉄の炭煙くれと工直の社名の裏  
も菊のかりなり

沖ノ島 佐藤市五郎  
賑わし二月余り過しけり今日  
見送りて涙流しめ  
(神津宮工事関係者皆)

賀 春

宗像大社御用達

有限会社 大和印刷所

宗像郡宗像町東郷 電話 東郷 27 番

むつききの祭

一 一日 元日祭 午前四時  
年始に当って一年中の福徳を祈  
願し、あらゆる仕事はじめてを祝  
祭当日は右の文化によつて園家  
降員、産業祭、文化復興、五穀  
豊穡、大満足を祈願を行う。

一 一日 特定の間に警察署  
一 五日 交通安全祈願を行  
う。

一 〇日 恵比須祭  
俗に十日エヌの祭という。境  
内獅子社に於て、玄海町商工の  
主催によつて商工協会の祈願を  
行い、続いて同会のお座がある。

一 三 日 歌祭奉告祭と編み開き  
旧年中に献袋を配布し、郡内  
より奉告された奉告を新年通つて  
神前にお供えし、新穀によつて作  
られた饅頭も供進して、祭典終  
了後奉告された饅頭をこまにさ  
かいて、生産感謝のまことを行  
う。また今年中の幸福を祝す  
の行事である。

一 五 日 成人祭 午前九時  
満 十才に成人した青年を祝福  
する祭、国民の自覚を喚起し、責  
任を考ふるの場として参拝する。

一月の交通訓  
安全運転

宗像大社 初詣で

正月初詣でポスター

宗像大社 初詣で

正月初詣でポスター

新年おめでとうございます

○玄海国定公園の中心……風光明媚……生魚料理……宗像大社からバス五分……神湊旅館組合

川口屋	電話 神湊 48 番
さつき荘	電話 神湊 30 番
泉館	電話 神湊 35 番
湊荘	電話 神湊 56 番
千成	電話 神湊 46 番
喜楽	電話 神湊 19 番
玄海	電話 神湊 1 番
千鳥荘	電話 神湊 68 番
米屋旅館	電話 神湊 111 番
高嘉旅館	電話 神湊 50 番
あけぼの荘	電話 神湊 66 番







懷古日本海々

武下 一郎

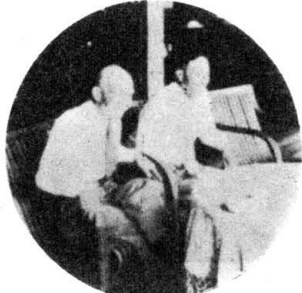
たきつ煙たまり地村船の宗像の神々神集しませす

神湊の旅船は見れば海荒れ大島は神の鼻の彼方に

日立と共に五十年

倉田主税会長の半生記

その頃二百馬力という電動機は日本にいづもなかつたのである



倉田主税 (小)

日立製作所は、東京電灯の大きな資本を捨て日立鐵道に入社した

次の世代を担う

青少年をみんなで見守ろう

周期的に発生する非行生徒問題 非行発生と共にその都府対策は樹てられ

「前書き」 宗像に生れて育ち、今は北九州市に鮮魚店と海産物を営む

我素苦多告知板

〇親長さんが生物の形代たたるの前で賞問した

- 東郷 藤田 信子 丹吉我の満洲実録は二十年の初めに似ての名著

魚屋五十年の記 和 田 弥 市

- 東郷 藤田 信子 丹吉我の満洲実録は二十年の初めに似ての名著